

歯周組織再生療法の決定版!

さまざまな骨欠損，根分岐部病変，根面被覆，歯間乳頭再建に対する再生療法のアプローチとともに，インプラント周囲の硬・軟組織マネジメントが満載。

[著]

船登彰芳／片山明彦／南 昌宏

歯周・インプラント治療における再生療法を成功に導くには，Flap stabilizationとSoft tissue stabilityを考慮した切開，フラップデザイン，縫合が重要な鍵を握っている。本書は，軟組織の創傷治癒や結合組織移植に対する多角的な視座の下，リグロス，サイトランスグラニュールなどを用いた多数の症例を，1,000枚超の写真，著者陣のオリジナルテクニックとともに解説。歯周・インプラント治療の新たな到達点を示す渾身の1冊である。



詳細なテクニックが学べる
10本の動画
が見られます!

Flap stabilityと
Soft tissue preservation からみた
歯周・インプラント治療における

再生療法

リグロスとサイトランスグラニュールを中心に

著 船登彰芳／片山明彦／南 昌宏



QUINTESSENCE PUBLISHING
クインテッセンス出版株式会社

Contents

- CHAPTER 1 リグロスの機序と移植材料のサイトランスグラニュールへの考察
- CHAPTER 2 軟組織の創傷治癒の理解と結合組織の役割
- CHAPTER 3 歯周組織再生療法(1)
- CHAPTER 4 歯周組織再生療法(2)
- CHAPTER 5 インプラント治療の硬・軟組織マネジメントにおけるサイトランスグラニュールとリグロスの臨床応用

QUINTESSENCE PUBLISHING
日本

●サイズ:A4判 ●208ページ ●定価16,500円(本体15,000円+税10%)

クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <https://www.quint-j.co.jp> e-mail mb@quint-j.co.jp



Contents

CHAPTER 1 リグロスの機序と移植材料のサイトランスグラニューールへの考察

- 1 リグロスの作用機序
- 2 リグロスのパフォーマンスを臨床的な側面から考察する
 1. 歯根膜の重要性
 2. 歯周組織再生療法の材料選択における概念
 3. リグロスの選択
 - ① 歯根膜(細胞)への作用 / ② 歯肉(上皮)への作用
- 3 移植材についての考察
 1. サイトランスグラニューールの特徴

➡ 9症例+動画1本掲載!

CHAPTER 2 軟組織の創傷治癒の理解と結合組織の役割

- 1 軟組織の初期閉鎖での治癒のプロセス
 1. 軟組織の創傷治癒のプロセス
 - ① Phase 1 : 炎症反応(1日目から5日目)
 - ② Phase 2 : 移行, 増殖(5日目から14日目)
 - ③ Phase 3 : 成熟, リモデリング(14日目~完全治癒)
 2. 歯周組織再生療法における切開, フラップデザインとwound stability
 3. Flap stabilization達成のための縫合
 4. Soft tissue stabilityとCTG
 5. Soft tissue stabilityを確実にするためにCTGを併用した歯周組織再生療法

➡ 11症例+動画1本掲載!

CHAPTER 3 歯周組織再生療法 (1)

- 1 歯周組織再生療法フラップデザインのDecision making tree : Part 1
 1. フラップデザインについて
 - ① 欠損形態からみたフラップデザインと移植材・吸収性膜・結合組織移植併用の選択へのdecision making tree
 - ② M-MISTとSFA / ③ M-MISTとMISTの術式 / ④ EPPT
 - ⑤ MISTとSFA / ⑥ デブライドメントでのNiTiブラシの活用
 - ⑦ Extend flap
 2. 再生療法時の結合組織移植併用の有効性
 1. 再生療法における結合組織移植の併用について
 3. 歯周組織再生療法フラップデザインのDecision making tree : Part 2
 1. VITテクニック, HITテクニックを用いた歯周組織再生療法
 - ① VITテクニック(tunnelテクニック変法)
 - ② HITテクニック(NIPSA)
 - ③ VITテクニックとHITテクニックの適応症
 - ④ Supra-crestal regeneration

➡ 26症例+動画4本掲載!

CHAPTER 4 歯周組織再生療法 (2)

- 1 Phenotypeからみた歯周組織再生療法
 1. 骨欠損の分類

➡ 24症例+動画3本掲載!

2. 歯周組織再生療法の成功における4つ重要な要素
3. 歯肉のphenotype(歯肉の厚み・角化歯肉幅)を考慮した歯周組織再生療法
 - ① 歯周組織再生療法における歯間乳頭温存の観点からの切開線, フラップデザインについて
2. 根分岐部への歯周組織再生療法
 1. 根分岐部病変に対する歯周組織再生療法
 2. 歯肉退縮をとまなわない根分岐部病変への歯周組織再生療法
 - ① 軟組織の難易度分類Class I : Extend flapと遠心部トラップドアでのアプローチ / ② 軟組織の難易度分類Class III : 頰側SFAと遠心部トラップドアでのアプローチ / ③ 軟組織の難易度分類Class IV : 頰側SFAと遠心部extend flapでのアプローチ(CTG併用)
 3. 歯肉退縮をとまなう根分岐部病変への歯周組織再生療法
 - ① 軟組織の難易度分類Class IV : 頰側SFAでのアプローチ(一部上皮付きCTG併用) / ② 軟組織の難易度分類Class III : 頰側からのextend flapとMPPTでのアプローチ(CTG併用)
 - ③ 軟組織の難易度分類Class III : 上顎根分岐部病変III度へのアプローチ / ④ 軟組織の難易度分類Class IV : 頰側からのMPPでのアプローチ(CTG併用)
4. 根面被覆・歯間乳頭再建におけるリグロスの応用
 1. 根面被覆のための分類
 2. 歯間乳頭再建とMillerの分類Class 3・4, Cairoの分類RT 2・3への挑戦

➡ 17症例+動画1本掲載!

CHAPTER 5 インプラント治療の硬・軟組織マネジメントにおけるサイトランスグラニューールとリグロスの臨床応用

- 1 骨造成におけるサイトランスグラニューールとリグロスの応用
 1. GBRの分類およびメンブレンの応用とその問題点
 - ① 外側性GBRと内側性GBR
 - ② 内側性・水平GBRにおける吸収性膜との応用
 - ③ 増生した骨量の維持
 2. Minimally invasive resorbable membrane pouch technique
 - ① Minimally invasive resorbable membrane pouch techniqueの術式 / ② ソーセージテクニックとの比較
 3. 前歯部におけるminimally invasive resorbable membrane pouch technique
 - ① CTGの有無
 - ② Minimally invasive resorbable membrane pouch techniqueを適応しないケース
 4. 外側性・垂直性GBRにおけるチタンメッシュと吸収性膜・非吸収性膜との応用
 - ① 外側性GBR
 - ② Suspended external-internal suture(SEI縫合)の応用
 - ③ なぜ、今サイトランスグラニューールなのか
- 2 ソフトティッシュマネジメントにおけるリグロスの応用
CMR(Collagen matrix soaked Regroth)法の活用
 1. ソフトティッシュマネジメントにおけるリグロスの応用
 - ① CMR法 : 角化歯肉の厚みの増生
 - ② CMR法 : 角化歯肉の幅の増生の可能性

➡ 24症例+動画3本掲載!

きりとり線

注文書

Flap stabilityとSoft tissue preservationからみた
歯周・インプラント治療における再生療法 リグロスとサイトランスグラニューールを中心に
モリタ商品コード:208040841 冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送り致します。